

令和6年度 第10回（1月）教育委員会定例会 会議録

日 時：令和7年1月20日（月） 15時00分～17時00分

場 所：村民センター 小会議室

出席者：教育長 清水 閣成 教育長職務代理者 田中 博美

委 員 千 菊夫・増澤 智代・平野真也

事務局：教育次長 藤澤 勇

書 記：本間 裕子 以上7名

傍聴人：なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

○1月定例教育委員会です。よろしくお願いいたします。

4 報告・確認事項

（1）教育委員会評価委員会について

＜会議資料1＞

教育長

○会議資料について説明

①「教育行政や学校教育に関する評価の仕組み」平成25年7月文部科学省

1 教育委員会の活動状況の点検・評価について

②教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について（周知）

令和5年2月1日 文部科学省初等中等教育企画課

○教育委員会評価委員会ですが、私の怠慢で、平成29年度から本年度まで委員会を開催せずにきています。令和5年度からは②を拠り所にしていたのですが、教育委員会評価委員会を開いてこなかった現状であり、責任を感じるとともに反省しております。令和7年度から取り組んでいきます。尚、今後委員の選定を進めるとともに、

あり方を構築して参ります。教育委員の皆様のご理解をお願いいたします。

教育委員

○了解

(2) 南箕輪中学校部活動ガイドライン(案)について <会議資料 2>

※教育委員より、表記を含め意見をいただく。

教育委員

○部活動の生徒は“わくわくクラブ”に登録するのか。

教育長

○休日の地域クラブは登録となりますが、部活動は登録はしないでの活動となります。

○ご意見を基に校正し、2月定例教育委員会で確定の方向としたい。

(3) 中学生の休日の地域クラブ展開について <会議資料 3-1・3-2>

※会議資料 3-2 について

教育長

○村の広報 2月号に掲載される予定です。教育委員の皆様ご承知ください、

教育次長

※会議資料 3-2 について説明

○「中学生の休日の地域クラブへの補助金の流れ(案)ですが、今現在わくわくクラブにこの仕組みでお願いできないか依頼をし、本日のわくわくクラブ理事会で方向が固まることとなっています。後日、わくわくクラブから依頼事項への対応方針をご報告いただきます。

- ・周知事項として、 ①補助金はわくわくクラブ加入を前提とする。 ②補助金の使い道は、謝金に限る。③指導者謝金の補助額は別途(現在検討中)。 ④指導者への謝金支払いは、源泉徴収事務が関係するので、事務局が行う。 ⑤本年度まで

Jr ユースに支出していた補助金は継続して実施する。⑥小学生クラブの補助金は、中学生クラブとは別にわくわくクラブで検討し、増額が必要な場合は別途協議する。

教育委員

○補助金は、年間通してということでしょうか。

教育次長

○年間通して、1 年間での流れ・額です。

○補助金はこの額（案）を使いきらなくてもよいということ。補助額を超えた場合は、クラブの会費から謝金を支払っていくこととなります。また、年に何度かまとめて指導者に支払うことを描いています。

教育委員

○クラブの謝金を事務局が立て替える場合も生じてくる？

教育次長

○生じる可能性はあります。

教育委員

○小学生クラブへの補助金は？

教育次長

○上限 10 万円とし、会員数×3,000 円としています。

教育委員

わくわくクラブ加入の会費は Jr ユースに支出していた補助金を継続することで、保険料は別とし、ほぼ家庭に返していく形となるということですね。ありがとうございます。

○スクールの指導者は、1 回 1,000 円。

（4）児童・生徒数について

＜会議資料 4＞

※会議資料にて報告

(5) 事故報告

<会議資料 5>

※非公開

(6) 委員から

○上伊那地域子ども応援プラットフォーム発行「アッチコッチステーション」の紹介
上伊那地域のこども食堂、子どもの居場所等をアッチコッチステーションと名付けた
マップ。南箕輪村では、「こども館」「かま塾」が記載されている。

○小学校の通信に「なかよし学級で交流」「南部小まつり」等、子どもたちが学年を超
えて交流する様子があり、とても大事なことと思う。

○各地区で「どんど焼き」が戻ってきた。伝統行事等を通して、地域で子どもの動く姿
を大切にしたい。

○3 学期が始まって、学校の感染症の状況はどうか。

教育長

○インフルエンザに関して、学級閉鎖等の状況はないが、全国的に流行っているので留
意が必要。新型コロナウイルス感染症も罹患者が無いわけでない。

教育委員

○1 月 3 日に行われた「二十歳の集い」は中学校の全担任の出席をいただくこともでき、
20 歳の方の大事な節目となったのではないかと。20 歳の方により、集いのあり方も
検討しては、どうか。

教育長

○来年に向け、実行委員会が動き出している。

(7) 社会教育委員との懇談について

2月18日(火) 15:00~17:00(予定) 村民センター

教育長

○テーマについては社会教育委員長と相談して決定するが、「地域で子どもを育てる(居場所を含め)」を据える方向としたい。

(8) 1月事業報告・2月事業計画について

<会議資料 6>

※会議資料にて報告・確認

(9) 2月・3月教育委員会定例会日程について

2月25日(火) 15:00 村民センター 小会議室

3月26(水)か27日(木)を予定としたい。

(10) その他

5 その他

6 閉会

以上